

ADB、2007年のアジア途上国成長率を8.3%に上方修正

[マニラ、2007年9月17日] アジア開発銀行（ADB）は、最新の経済見通しである「[アジア開發展望 2007年改訂版](#)」を発表、先の「アジア開發展望 2007年版」の見直しを行った。それによると、アジアの途上国経済は2007年、中国とインドの高成長に牽引される形で、しっかりした成長をたどることとなる。

2007年上半期におけるアジアの途上国経済の国内総生産（GDP）総額のうち、中印両国は55.3%を占めており、それぞれ13年ぶり、18年ぶりの高成長を記録した。

このほか南アジアや中央アジアの諸国、及びインドネシア、フィリピンなどで経済が引き続き堅調であり、成長が加速していることから、アジア全域の成長がより広範囲になったとしている。

その一方で報告書は、世界金融市場が不安定性を増し、米国経済の健全性に対する懸念が高まっていることから、2008年の経済見通しは不透明であるとの警告を発している。

その結果、アジア太平洋地域全体の成長見通しは2007年が当初予測の7.6%から8.3%へ上方修正される一方、2008年については世界経済が安定すれば8.2%の成長率が見込まれる。

ただし報告書は、金融市場や世界経済全体がどのように展開するかが不透明要因だが、アジア経済が今後急激に落ち込むようなことはないだろうとしている。

ADBのチーフ・エコノミスト、[イフサル・アリ](#)は、「アジアの途上国には外部ショックに対する抵抗力はついてきており、米国経済の減速による影響を乗り切ることができる。アジア地域の成長の可能性は、各国が如何に国内の課題に対処していくかにかかっている」と述べている。

報告書はまた、世界的要因がアジア経済に影響を与えることが顕著になってきたとし、一例として、米国経済が突如減速するようなことがあればアジアの途上国も、程度や期間は小規模かもしれないが間違いなく影響を被るとしている。

さらに、鳥インフルエンザ、アジアの一部にある地政学的・安全保障上のリスク、及び一部の国における政情不安も、国によっては下振れリスク要因としている。

地域別にみると、東アジア地域の経済は、2007年には8.9%の成長率を達成できると見通している。中国は、本年の成長見通しが11.2%に上方修正されたほか、輸出や設備投資が好調で、消費も旺盛であることから、2008年の成長見通しは10.8%とみられ、こちらも本年3月時点の予測である9.8%からの上方修正となる。

南アジアは近年着実に発展しており、2007年の成長率は8.1%。特にバングラディッシュ、インド、パキスタンで潜在成長率が現在上昇軌道にあると見られ、インドの場合は2007、2008年とも8.5%の成長が見込まれる。

東南アジアの2007年の成長予測は6.1%（前回予測では5.6%）。ベトナムでは活発な民間部門が押し上げる形で、2007年の成長は8.3%という目覚ましい伸びになるだろう。フィリピンも上半期としては約20年で最も高い成長を遂げており、2007年予測は6.6%に上方修正された。

お問い合わせ先

駐日代表事務所

広報担当：望月 章子

T: +81 3 3504-3441/3160

E-mail: amochizuki@adb.org

ADBのニュースリリース（和文）は、下記URLにてご覧いただけます。

<http://www.adb.org/JRO/doc-news.asp>

インドネシアの伸び率は6.2%の見通し。一方、タイについては政情不安に伴って消費・民間投資のコンフィデンスに影響を与えており、前回予測の4%から大きく変わらない模様（いずれも2007年）。

中央アジアでは、原油価格の上昇と鉱物資源の輸出が引き続き経済成長を支えとみられ、2007年の成長見通しは11.1%に上がった。

こうした中、太平洋諸国については4.5%の見通しが3.5%に下方修正される結果となった。これは、景気が回復するとみられた東チモール経済が予想されていたほど強くなく、フィジー経済が予想より顕著な形で落ち込んだことが原因とされる。

インフレ圧力について、報告書は、2007年に一部のアジア国でみられるとする一方で、2008年のインフレ予測は、世界経済をめぐる不安定性があることから困難としている。成長が予想より減速するようなことになれば、より早い段階でインフレが後退する可能性もあると見ている。

お問い合わせ先

駐日代表事務所

広報担当：望月 章子

T: +81 3 3504-3441/3160

E-mail: amochizuki@adb.org

ADBのニュースリリース（和文）は、下記URLにてご覧いただけます。

<http://www.adb.org/JRO/doc-news.asp>